



食を通して、
皆様にあたたかさを。



EVERY HOMEY
HOLDINGS

company profile



受付
19.11.20
キャリアセンター

『食で生活を豊かに』ここから エブリイホームイグループの

澤田嘉康は尾道で酒卸事業の澤田商店を営み、福山ではファミリーレストランでささげだった1977年に別会社を設立し、郊外にイタリアンレストランと100席もの宴会場を有する飲食店を立ち上げるなど、商売の先見性に優れていました。紆余曲折はありましたが、商売を通じてご縁を頂いたことで、澤田嘉康は夕食材料宅配を創業。のちにグループの中核企業となるスーパーマーケットも創業しました。両事業の発展と共に外食事業へも挑戦し、岡崎雅廣によって、事業所向け給食宅配、商品企画・通販など現在のグループに至る発展につながりました。

1970

1979 有限会社ヨシケイ福山設立

1980

- 1984 食品卸会社として株式会社あけぼの食品設立
- 1988 ヨシケイ福山の商品開発チームとして「けんこう応援団」スタート
- 1989 株式会社エブリイ設立
倉敷市にスーパーマーケット1号店「エブリイ玉島店」オープン



●ヨシケイ創業時のシンボル

1990

- 1991 ヨシケイ福山から分離・独立し株式会社けんこう応援団を設立
- 1993 福山市に「エブリイ川口店」オープン
- 1994 福山市に「エブリイ蔵王店」オープン
- 1996 4社で構成する、ホームイグループをスタート
ヨシケイ福山「フレッシュランチ39」グループに加盟し、事業所向け給食事業スタート
- 1998 エブリイ 株式会社澤田商店を合併
- 1999 「フレッシュランチ39福山店」ヨシケイ福山から独立してあけぼの食品へ

はじまった。 原点。

2010

2000

- 2001 エブリイ「業務スーパー」フランチャイズに加盟し、川口店に導入
- 2003 福山市に「生鮮&業務スーパーエブリイ本庄店」オープン
福山市に「鉄板・豆腐料理つるべ南蔵王店」オープン
- 2004 ヨシケイ 北大阪支店開設
- 2005 広島市に「生鮮&業務スーパーエブリイ可部店」オープン
- 2007 福山市に「囲炉裏長屋つるべ川口店」オープン
あけぼの食品から株式会社ホームイダイニングに社名変更
- 2008 倉敷市に「神戸クック ワールドビュッフェ倉敷南店」オープン
- 2009 JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部レストラン運営開始

- 2010 ヨシケイ福山が開発に携わった複合商業施設「ココローズ」(約9,000坪)を開業
ココローズ内に20店舗目となる「Tientエブリイ緑町店」オープン
- 2011 福山市に「BABY FACE PLANET' S福山曙店」オープン
- 2013 株式会社イーシステム設立
株式会社すまいるエブリイ設立
- 2014 株式会社アグリクエブリイ広島設立
株式会社エブリイホームイホールディングス設立
株式会社YPYエデュケーション設立
「鮮Do!エブリイ海田店」オープン
- 2015 株式会社ひな市 グループに仲間入り
- 2016 「IKOCCAエブリイ駅家店」オープン
高松市に四国1号店となる「鮮Do!エブリイ高松レインボー店」オープン
- 2017 グループ初の大型商業施設「エブリイOkanaka津高」オープン
株式会社さわ田 グループに仲間入り

1979

つくる人から笑顔に。
YOSHIKEI!

女性の社会進出を背景に、
食卓を支える新しい
ヨシケイビジネスのスタート。

澤田嘉康が代表取締役社長、岡崎雅廣が専務取締役として、夕食材料宅配のヨシケイグループフランチャイズに加盟し、有限会社ヨシケイ福山を創業。現在のエブリイホームイグループの源泉となる歴史が始まります。

ヨシケイ福山が創業した当時、ファミリーレストランで食事することがニューファミリー層のステイタスであり、共働き世帯も増え始めた時代でした。献立を考える手間を省き、栄養バランスが計算されたヨシケイのレシビ付メニューで、家族の健康のサポートと、働く女性や主婦を応援してきました。また、全国のヨシケイグループに先駆けて、いち早く安心安全な食提供にも対応。現在毎日180台のスマイリー号が、ご家庭まで26,000食の食材をお届けしています。



●けんこう応援団パンフレット第1号



事業所向け給食宅配から
外食事業まで多様な食の
ノウハウを集積。

ホームイダイニングの前身あけぼの食品は、1984年に食品卸業からスタートしました。その後、事業所向け給食宅配を中心に事業を展開。2007年、ホームイダイニングへの社名変更を機に、ビュッフェ業態、居酒屋業態、カフェレストラン業態など、外食事業の展開にも力を入れています。食材、提供方法、空間、接客など、ハレの日や毎日の食に外食ならではの価値を提供していきます。



●オープン当時の
囲炉裏長屋つるべ川口店

エブリイ

流通の教科書を捨てる
という新しい発想で、
地域の食を支える。

エブリイホームイグループの中核企業。

1996年に現在のエブリイホームイグループ代表の岡崎雅廣が引き継ぐ。2003年の「生鮮巻番館」からの営業スタイルが多くのお客から支持され、多店化のスタートとなりました。その後、「超鮮度」「専門店化」「独自固有化」をキーワードに加え、まるで市場のような活気と鮮度優先の販売スタイルで、開店前から行列ができるスーパーマーケットとして支持されるようになりました。



●Tientエブリイ緑町店



●大型商業施設「エブリイOkanaka津高」



●株式会社さわ田

EVERY HOMEY HOLDINGS



地域の「食」を豊かに支えるを
ミッションに。

2014年にホームイグループのホールディングス化に伴い、グループ名を「エブリイホームイグループ」に改名。併せてエブリイホームイホールディングスを設立。スーパーマーケット、夕食材料宅配、外食、商品企画・通販、農業など多角的に展開するグループ各社のノウハウを活かし、食を通じて人と地域を豊かにするグループを目指しています。



お客様、生産者様、 お取引先様、働く人々が 笑顔になる場づくりを 食を通じてし続けていく。

1996年、エブリイ、ヨシケイ福山、けんこう応援団、あけぼの食品(当時)の4社で構成する「ホームイグループ」がスタートしました。ホームイ(HOMEY)とは、私たちグループが信念とする、5つの言葉のアルファベットの頭文字から取り入れたものです。2014年のホールディングス化に伴い、グループ名を「エブリイホームイグループ」と改名し、9社(当時)のミッションとして中核企業の「エブリイ」の名と共に、「ホームイ」の名をグループ名に引き継ぎました。現在、11社で構成されているエブリイホームイグループは、多様化する食シーンにおいて、皆様に魅力的で価値ある食提案ができるようチャレンジし続けていきます。

地産地消の契約農家は
約2,500件
エブリイ店舗入口近くの
産直コーナーは、お客様に大人気!
その日採れたての新鮮野菜や
旬の果物がずらりと並びます。
(2018年7月現在)

産地や市場から
自分たちが目利きで仕入れた
「超鮮度食材」を、
スーパーやレストラン、
宅配弁当を通じて、
皆様にお届けし、
笑顔あふれる食シーンを
提供します。

ホームイ(HOMEY)とは、私たちグループが信念とする、5つの言葉のアルファベット頭文字から取り入れたものです。

HOMEY

- H**Health …… 健康 食からの健康とは?を常に求め続けます
- O**ffer …… 提供 お客様へのご提供方法を工夫し続けます
- M**eal …… 食事 食の素材とバランスを常にこだわり続けます
- E**very day … 毎日 毎日たゆまぬ努力をし続けます
- Y**our …… 皆様 できるだけ多くの皆様のパートナーをめざし続けます

地域に密着

心を込めて育てた野菜だから、お客様が「美味しかったよ!」と言ってくれるとすごく励みになりますよ!

足を運び、顔を合わせて ひとりひとり、対話しながら

食を通じて



そのとき、一番おいしく新鮮なものを。 お客様と向きあうスーパー

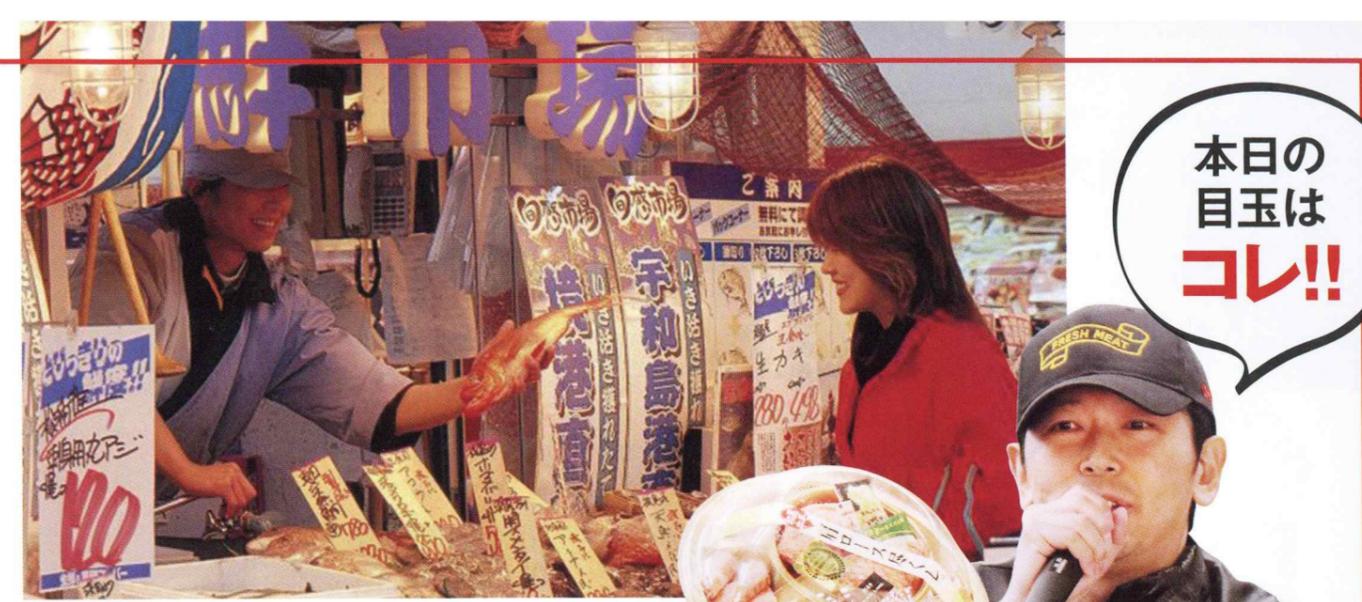
スーパーマーケット事業 エブリイ



お客様に最も近い売場責任者に仕入れや売場作りを任せているのは、毎日の会話からお客様のニーズを一番よく知っているから。お客様の立場から考える「地縁店」作りが支持されています。

お客様の喜ぶことが大好きな
「商人魂」あふれる「食商人」の集団です

利益が取る商品売るのではなく、自分の家族や友人に自信を持っておすすめできる商品を販売し、お客様に喜んで頂く工夫を続けます。



本日の
目玉は
コレ!!

売り場ひとつひとつが 小さな商店のように、目利きと会話で。

少し昔には、自分の目で商品を仕入れ、お客様の圧倒的な支持を得る商店がたくさんありました。その原点は信頼関係だと考えます。自分で目利きした商品には特別な思い入れと自信があります。お客様の喜ぶ顔を思うとお勧めする声にも力が入ります。



今朝届いて
新鮮です!

活きの
いいのが
入ったよ!

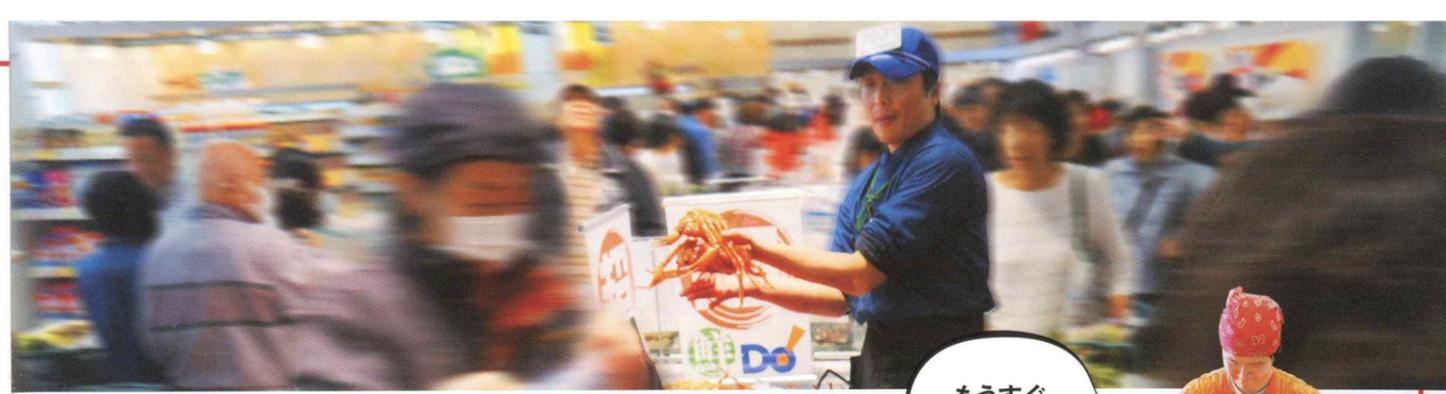
自信を持って
オススメ
できます!

今日も
仕入れて
ますよ



その地域の皆様が毎日足を運びたくなる、 『おいしさ・新鮮・値ごろ感』を。

自宅の冷蔵庫がわりとして、一日に何度もご来店くださる常連のお客様もたくさんいらっしゃいます。その日に仕入れたばかりの野菜や魚を揃えているので、朝一番から鮮度を求めるお客様の行列ができるようになりました。



もうすぐ
出来ますよ!



店内調理だから、出来たてがどんどん並び、まるで専門店のような惣菜・ベーカリー

生ネタ中心で握る「お寿司」は鮮度抜群のネタとフワッとほけるシャリが自慢です。多い店で1店舗で700枚販売する名物の「広島風お好み焼き」は、お客様の食べたい時間に合わせて、一枚一枚心を込めて焼き上げ熱々をご提供します。驚きの大きさと美味しさが自慢の100円パンは一日何度も焼き上げます。中でも鮮魚部門とコラボしてできた、具がこぼれ落ちそうな「明太子フランス」は、1日に1,000本以上売れたお店もある程の一番人気商品です。その他、店内で詰めた自家製カスタードのシュークリーム、パティシエ監修の本格スイーツも驚きの価格でご提供しています。



鮮度が良いうちに 召し上がって頂きたいから

各店舗のバイヤーが毎朝市場でその日一番の目玉を探して来ます。当日市場で仕入れた野菜は「鮮度重視」で販売。そのため夕方にはほとんど売り切れてしまうのです。そしてまた明日、とびきりの新鮮野菜をお店に並べることができるのです。

お客様のニーズに合わせて 「七変化」する鮮魚売場

朝は、獲れたてそのままの活きの良さを直接確かめていただける「丸魚」を中心に。昼は、ご家庭で調理しやすいように、切りたての「切身・ブロック」に。夕方は、すぐに食卓に並べられるように、切りたて、握りたての「お刺身・お寿司」を中心とした品揃えに変化させてご提供しています。

地元農家のこだわりが並び 産地直送コーナー

地元の農家さんが愛情を込めて育てた「本当の旬の美味しさ」をご提供するコーナーです。その日に採れた地元の野菜や果物を、農家さん自身が店頭で並べます。農家さんだからこそ知っているこだわりの食べ方などを教えてもらえる、魅力いっぱいの大人気コーナーです。

全国の「超鮮度」を 24時間以内に店頭へ!

全国のこだわり産地や有名市場から、品質の良い旬の野菜や鮮魚、地元でしか食べられない貴重な品を、独自の物流システムで店頭へ直送。今できる最大限のスピードで超鮮度を提供しています。

直輸入だからこそ世界の逸品を 圧倒的な低価格でご提供

日本ではまだまだあまり知られていなくても、世界中で愛されている商品はたくさんあります。本場で愛されている人気の逸品を厳選してお求めやすい価格でご提供します。



七変化イメージ



毎日の食卓に安心の おいしい食材を 良心価格でご提供する オリジナルブランド

2018年2月にデビューした「おいしい物語」は、素材、製造工程、その組み合わせなどひとつひとつ吟味し、他店よりワンランク上の品質でありながら、お買い得価格に設定したエブリイオリジナルブランドです。グループ会社のけんこう応援団とコラボレーションした商品などもあり、スタートしたばかりですが、これから続々と新商品が誕生します。

エブリイ おいしい物語



外食事業

スタッフひとりひとりが、食シーンに応じた「美味しい」のために。



美可 日本料理
さわ田



多様な業態に挑戦、私たちにしかできない価値を創造

居酒屋、料亭、寿司・日本料理、フードコート、ビュッフェ、ゴルフ場レストラン、事業所向け宅配給食など、日常やハレの日に様々なスタイルで食を提供しています。特に外食では、こだわりの食材、こだわりの調理方法、こだわりの空間、こだわりの提供方法で外食ならではの価値を追求しています。



料亭・居酒屋事業



和の道場
つるべ
TSURUBE

後楽ホテル内にある静かな空間で、地元岡山の食材やお酒をご提供するレストラン。

魚蔵

柳川はむらの伝統の味と日本料理の繊細な技を生かした一品料理を、カジュアルな雰囲気と価格で楽しめる居酒屋。



岡山県の料亭「柳川はむら」。落ち着いた雰囲気と一流の料理人が食材の「走り、旬、名残」で四季を感じる料理をおもてなし。

ホームダイニング

つるべ

活気あるスタッフと豪快な鉄板料理でお出迎しの「つるべ南蔵王店」と、和と洋の融合した大人の空間で味わう炭火料理の「つるべ川口店」。シーンによって使い分けができる居酒屋です。

FOODPARK

エブリイOkanaka津高店内に「スーパー・エブリイ」と「外食・ホームダイニング」から生まれた、まるで公園の様な新しいスタイルのフードコート(約420席)。



JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部レストランは、ミズノオープンが開催されたことがあるゴルフコースが一望できる、開放感のあるレストランです。名物ラーメンを求めてプレー以外で来場される方が続出。



西日本最大級のバイキングレストラン、世界10ヵ国約100種類の料理が時間無制限で楽しめます。目の前のオープンキッチンで調理される、出来たて熱々の料理もどんどん並びます。



街中に居ながらエスニックなリゾート気分が味わえる「バリ風カフェレストラン」。半個室のプライベート空間でゆっくりと過ごせます。パーティールームでは大人数でのパーティーもOKです。



グループ農家や契約農家さんから届く新鮮な野菜たちを、いちばん美味しい状態に調理しご提供する産直レストラン。市場に流通していない珍しい野菜もたくさん登場します。

寿司・日本料理事業

美可 日本料理
さわ田

旬とこだわりの厳選素材を使った寿司・懐石を、ゆったりと楽しんでいただけます。料理人の技とおもてなしをご堪能ください。

宅配事業

毎日の食卓においしさと健康と笑顔をお届ける。



夕食材料宅配事業 ヨシケイ福山



ヨシケイグループは静岡県にフランチャイズ本部を置く、夕食材料宅配の会社です。全国65社、4,000台のスマイリー号で各ご家庭に食材をお届けしています。ヨシケイ福山は1979年にフランチャイズに加盟し創業しました。専属の栄養士が栄養バランスを考えたメニューを作成するため、おいしさだけではなく、家族の健康もサポートします。こだわり食材と独自の品質管理で毎日、安心・安全な食材をお届けします。



料理する楽しさと食べる人が笑顔になる暮らし。

毎日の食卓を笑顔にするには、まずはキッチンに立つ人が笑顔になること。献立を考えたり、食材を描えたりする手間を省いて心にゆとりが生まれるとつく人も笑顔になります。



お昼のひとときを心でお届け! 食で応援!

安心安全でおいしいお弁当を、万全の衛生管理でみなさまの職場までお届けする事業所向け宅配弁当です。「今日もおいしかったよ」と満足して頂けるように笑顔でお届けします。



【法人向け】



商品企画・通信販売事業

プロの考える健康とおいしさを。

商品企画・通信販売事業 けんこう応援団



「食と健康」に関する企画・開発のプロ集団

ヨシケイ福山の商品企画・開発からスタートしたけんこう応援団は、食の安全性・環境問題など多方向にアンテナを張りめぐらし、安心・安全で健康的な商品を発掘・開発するとともに、グループ各社に商品や情報・ノウハウの提供を行っています。毎月約7万部のパンフレットを発行しています。また、独自のノウハウでグループのPB商品作りにもかかわっており、今後はこだわり商品のネット販売にも力を入れていきます。



『食の可能性』をグループの力をあわせて。
スーパーと飲食の融合で、
無駄を出さない旬のおいしさを。



1Fはエブリイ、2Fはホームイダイニング
双方の強みを融合させたグループ初の大型商業施設。
エブリイOkanaka津高

1Fにはエブリイが運営するスーパー「KOCCAエブリイ津高店」、2Fにはホームイダイニングが運営するフードコート「FOOD PARK」を構え、肉・魚などの各専門店を一括運営。エブリイの産地と直結したルートを活かした新鮮食材の一括仕入れにより、フードパークでもグレードの高い野菜・肉・魚を惜しみなく使った料理をお手頃価格で提供しています。

地上4階建て
駐車台数890台
の大型店

1F スーパーマーケット
IKOCCA 津高店



2F フードコート
FOOD PARK



例えば魚業態の「鮮神丸」は、1Fのスーパーで展開するエブリイの鮮魚コーナーと同じ名前。「エブリイ」と同じ新鮮食材でフードパーク「鮮神丸」の匠が腕によりをかけてご提供します。その日一番のおすすめネタで作る、日替わり「鮮神丸」は、グループだからできた人気メニューの代表です。

届もお本
けのい
だいに
たいか
いから、



漁船一艘まるごと買付けによる
「新しい価値」の創造

その日水揚げされたばかりの魚を、直接漁師さんから“一艘分全て”買付けます。本来なら市場に出回らない珍しい魚や、大きさや数が揃わないものも鮮度重視で全て買付け、グループメリットを活かして無駄なく使い切ります。お客様には新鮮でお値打ちに提供し、漁師さんにもメリットがある「新しい価値」を創造します。



グループ一貫体制から生まれた宅配弁当 福はうち御膳

素材	献立	味付	調理	宅配
「スーパーマーケット」 エブリイ 新鮮素材の仕入れはエブリイが担当、お弁当に使用するのは「全て国産野菜」です。	「企画・販促」 けんこう応援団 専属の管理栄養士が考えた「栄養バランスの取れた日替わりおかず」です。	「料亭」 日本料理 柳川いむら 岡山の料亭「柳川いむら」の創業者 羽村敏哉が監修した「本格だし」や「オリジナル調味料」を使用します。	「事業所向け給食」 Fresh Lunch 39 最新の衛生設備を導入した工場で「安心・安全」に製造します。	「食材宅配」 つくる人から笑顔に。 YOSHIKE! スマイルスタッフが毎日ご自宅まで真心込めてお届けします。

「福はうち御膳」は、食材の仕入れ、献立開発、味付け、調理、そして宅配までをグループ各社で連携することで完成した、高齢者向け宅配弁当です。厚生労働省が推奨する1日の野菜摂取量の約半分にあたる175gを1食で取れるよう、献立を工夫。味付けの調和はもちろん、ふたを開けた瞬間の彩りにもこだわっています。



ひとりひとりの違いを理解し合い、尊重し合うために。

企業名でもある「YPY」は「四方良し」の略語です。グループの基本思想である「4つの窓」、そして「お客様」、「お取引先」、「社員」の「三方良し」に「社会」を加えた「四方」に対して、類人猿分類の4タイプでより良い関係を築いていくという理念の基に発足しました。類人猿分類を通して、人と人の「違い」を「個性」と捉え、個から「チーム」に変わる時、組織は大きな成長を遂げます。類人猿分類をきっかけとして、四方すべてが幸せになる社会「ALL-WIN」の関係を目指してまいります。



人を活かす。人を伸ばす。 人と向きあう。

人を大切にしてきたエブリイホームイグループの伝統。

「素直」「勉強好き」「プラス発想」に加え、人を喜ばせることが大好きな「商人魂」を持った社員が、積極的にチャレンジできる場をグループ全体で作っています。

個性を大切に
してくれるから
お互いを高め
合えるんです。

人として
成長できていると
実感しています。

人の可能性を信じて
一緒に伸ばして行く
風土があります。

自分で考えて
チャレンジできる
環境があります。

「美味しかったよ!」
と言ってもらえると
自信になります。



「頑張り」が認められ、 イキイキ働ける 環境がある

エブリイ海田店
精肉部門パートナースタッフ
久保 宏美（入社11年目）

2018年5月、社内PA技術試験で「マイスターA」認定を取得。やる気とチャレンジ精神があればパートナーでも、発注や加工なども任せられ、仕事の幅が広がります。



未経験でも 始められる、充実した 研修・サポート体制

エブリイ橋本店
鮮魚部門サブチーフ
三浦 和音（入社3年目）

入社後1年間の技術試験を通し、基本的な魚のさばき方やお造りの盛りつけなどを学びました。1年目から、習得した技術を商品づくりに活かし、接客や調理提案にも積極的に取り組んでいます。



グループの持つ多様な 環境で、スタッフ一人 ひとりの個性が輝く

YPYエデュケーション
チーフマネージャー
土屋 裕介（入社8年目）

2011年エブリイ精肉部門へ配属後、エブリイ人事部を経て、YPYエデュケーションへ向出。教員を目指していたこともあり、「人と関わるのが好き」という個性を活かし、現在セミナー講師として活躍中。

その人が伸びる場所はどこか？
その人の良さは何か？
を考えながら。

スタッフの個性や強みを尊重し活かす為にグループ企業間での異動も頻繁に行ない、多様な人材が能力を発揮する活力ある組織作りを行なっています。

【パートナー人事考課制度】

正社員以外のパートナースタッフが、よりイキイキ働ける環境を作ることを目的に制度を導入。自身の得意分野を伸ばし、技術レベルの向上を図ります。技術試験の対象は、鮮魚、精肉、惣菜、ベーカリー、サービスの5部門。技術レベルの高さによって、マイスターグレードを決定し、評価に応じてよりよい待遇で仕事を続けることができます。

自分を知り、相手を知る！個性を最大限に
引き出し、バランスよくチームを構成。

類人猿性格分類



自分と他者との違いを知ることから。
現場ですぐ実践！仲間と成長できる！

スタッフを「オランウータン」「ゴリラ」「チンパンジー」「ボノボ」の4タイプに当てはめ、実際の大型類人猿の紹介から各タイプの性格・行動の特徴を4つに分類。お互いにタイプを知り、自分と他者の違いを理解することで円滑なチームワーク作りを体系的に学んでいきます。「違いにイライラ」から「違いを長所」に見るきっかけ作りを提供していきます。

	感情を表に出さない	感情を表に出す
追求・達成	オランウータン  納得 観察力・把握力◎ 納得が重要 普段はのんびり いざという時は機敏	チンパンジー  勝利 感情は全身で表現 変化に迅速◎ 政治的・攻撃的 行動
保守・安定	ゴリラ  調和 秩序だった行動 日課が大事 内気で平和的	ボノボ  共感 共感能力◎ 陽気で協力的 スキンシップが大事

スキルだけでなく。人間力、人としての成長をサポート。



新入社員研修

新卒入社向けの研修です。入社後約1ヶ月間、グループの歴史、経営理念、経営姿勢、4つの窓、心のあり方、考え方を伝え、社会人としてどうあるべきかを考える研修です。

人間塾

リーダーには、売上や利益を上げる能力と併せて、人間力が必要になります。部下との接し方、コミュニケーションの取り方など、チーム力をアップさせる方法を学びます。



DNA研修

新卒入社向けのフォロー研修です。入社1年目は2ヶ月に1回、2年目は半年に1回、3年目は年に1回実施。実際に仕事の現場に立ち、改めて仕事のあり方ややり方、所属店舗や所属部門の強みを理解していきます。

店長塾

若手店長が売上・利益を上げるコツを学びます。日頃の悩みも相談し合いお互いの成功事例を共有し、自店に活かします。

DNS研修

D.N.Sとは、Dream Next Stageの略。中途採用者を対象に会社の方向性、理解の徹底を図り、考え方やあり方を共有します。フォローアップ研修では、業務の具体的な取り組みを通して、個々の特性、力量の把握と能力の向上を図ります。

グループ丸となって食を通じて、地域や人にあたたかさを。



スーパーマーケット事業
株式会社 エブリイ

- 事業内容 スーパーマーケット事業
業務スーパー FC 地方エリア本部
(広島県・岡山県・鳥取県・島根県)
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
Tel.084-931-4710(代表)
- 資本金 3,000万円
- 従業員 約4,000名



夕食材料宅配事業
株式会社 ヨシケイ福山

- 事業内容 夕食材料宅配事業
- 所在地 〒721-0961 広島県福山市明神町1丁目5番8号
Tel.084-931-4545
- 資本金 3,000万円
- 従業員 330名



おかげさまで、様々な分野で高評価をいただきました。

2015年、2017年、2018年
ストア・オブ・ザ・イヤー受賞

流通雑誌「ダイヤモンド・チェーンストア」で毎年の新店NO.1を決める読者投票企画。2015年、エブリイ海田店が店舗部門「第1位」、2017年、エブリイ駅家店が店舗部門「第1位」、2018年、エブリイOkanaka津高が商業集積部門「第2位」受賞。



2011年
グレートカンパニーアワード大賞受賞

船井総合研究所主催の「企業らしさ」を感じさせる独自のビジネスモデルを磨き上げ、持続的成長を続ける会社として評価を頂きました。



2015年
食品産業功労賞

日本食糧新聞社主催、企業・業界団体を通じて食品産業の発展に寄与した先進者として、グループ代表の岡崎雅廣が受賞いたしました。



株式会社 ひな市

料亭・居酒屋事業
株式会社 ひな市

- 事業内容 料亭・居酒屋事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
Tel.084-944-4115
- 資本金 100万円



株式会社 さわ田

寿司・日本料理事業
株式会社 さわ田

- 事業内容 寿司・日本料理事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
Tel.084-944-4115
- 資本金 100万円



株式会社 けんこう応援団

商品企画・通信販売事業
株式会社 けんこう応援団

- 事業内容 商品企画・通信販売事業
- 所在地 〒721-0961 広島県福山市明神町1丁目2番40号
Tel.084-928-7288
- 資本金 1,000万円



株式会社 すまいるエブリイ

障がい者支援事業
株式会社 すまいるエブリイ

- 事業内容 障がい者支援事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
- 資本金 1,000万円



株式会社 アグリンクエブリイ 広島

農業法人
株式会社 アグリンクエブリイ広島

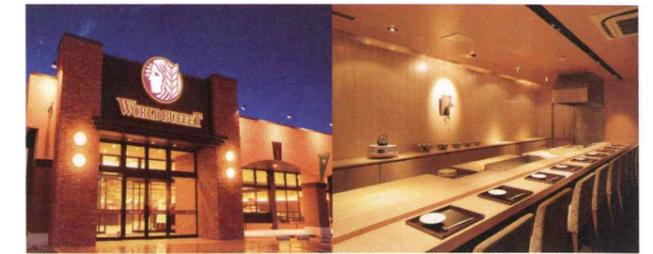
- 事業内容 農業法人
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
- 資本金 8,000万円



Homey Dining Co., Ltd.

外食・給食事業
株式会社 ホーミイダイニング

- 事業内容 外食・給食事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
Tel.084-944-4115
- 資本金 1,000万円
- 従業員 427名



株式会社 YPYエデュケーション

人財教育・研修サポート事業
株式会社 YPYエデュケーション

- 事業内容 人財教育・研修サポート事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町1丁目6番11号
Tel.084-973-1920
- 資本金 1,000万円



株式会社 e-system

システム開発・サポート事業
株式会社 e-system

- 事業内容 システム開発・サポート事業
- 所在地 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町2丁目10番10号
- 資本金 2,000万円

全国のメディアで
グループの活動が
取り上げられています!

2017年
メディア実績
280
件

テレビ・ラジオ

- NHK ● フジテレビ ● 日本テレビ ● TBS ● テレビ東京
- テレビ新広島 ● 広島テレビ ● 広島ホームテレビ ● 中国放送
- 岡山放送 ● 西日本放送 ● 瀬戸内海放送 ● 山陽放送
- テレビせとうち ● BSジャパン など

新聞・経済誌

- 日本経済新聞 ● 日経MJ ● 朝日新聞 ● 毎日新聞
- 読売新聞 ● 中国新聞 ● 山陽新聞 ● 四国新聞 ● 共同通信
- 日本食糧新聞 ● 食料業界新聞 ● ダイヤモンド・チェーンストア
- 食品商業 ● 激流 ● 経済リポート ● ビジネス情報
- びんご経済レポート ● Vision岡山 ● かがわ経済レポート など

2015年企業価値認定

一般社団法人「企業価値協会」主催、中小企業の特徴的な価値を評価し、認定する制度。2018年に更新認定を頂きました。



2017年
「くるみん」マーク取得

次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受け、認定マーク「くるみん」を取得いたしました。



エブリイ

食商人としてお客様と一緒に。 日々の食卓をより楽しく価値あるものに。

商品の鮮度、活気、できたての温度感、ライブ感、部門の垣根を越えたチームワークなど、どれもエブリイの成長を支えている大切な要素です。私たちが目指すのは、画一化されたサービスではありません。早朝から市場に買い付けに行き、自分の目で、舌で吟味した商品をお客様にお勧めし、おいしくないなら欠品もいとわない姿勢で、地域の食卓をより豊かに、より楽しく、より有意義に、そして、より多くのお客様にお喜び頂きたいと願っております。私達の強みは、現場に権限を委譲し、店舗でのお客様との対話の中から地域の味や風土にあった食を追求し、創意工夫ができる「食商人」集団であることです。お客様が喜ぶことが大好きな食商人たちが、商品を磨き、店舗を磨き、人を磨き、「この街にエブリイがあって良かった」とおっしゃって頂けるよう今日も商いを頑張っております。

株式会社エブリイ 代表取締役社長 岡崎浩樹



ヨシケイ福山

働く社員とお客様の満足度を追求し、 人を大切にできる会社創りを目指します。

ヨシケイ福山は、中国地方においては岡山県倉敷市から広島県三原市まで、近畿地方においては茨木市を中心とした北大阪エリアで毎日およそ26,000食の夕食材料をご家庭にお届けをしております。ライフスタイルの多様化と共に、「食」に関するビジネスも多様化しています。通販や宅配があたり前の時代となり、食材宅配にも異業種の参入が相次いでいます。私たちはおいしさや安心安全な食をお届けすることはもちろんのこと、時代の変化に対応しながら、お客様の選択肢としてお選び頂けるよう常に進化を続けて参ります。毎日のお届けを通じて、食卓も心も豊かに感じて頂けるような接客を心がけて参りたいと思います。

株式会社ヨシケイ福山 代表取締役社長 住吉正光



ホームイダイニング・ひな市・さわ田・けんこう応援団・YPYエデュケーション

それぞれのシーンに応じた、 「あっと驚く」おいしさを追求。 働く人たちとかかわる人たちの幸せの拡大を目指す。

毎日の食事、お祝いの日のごちそう、特別な日の料理など、「食」には様々なシーンがあり、目的があります。私たちは、外食、事業所向け給食事業、通販、それぞれビジネス形態は違いますが、根底には「食」を通じてお客様に喜びと感動を、「毎日を「健康」に」、「かかわった人たちが全て「幸せ」になって頂きたい」という想いがあります。各社がそれぞれミッションを深堀し、今日ご来店、ご利用頂いたお客様の満足度を追求することは、私たち自身の幸せを追求することでもあります。仕事を通して、精神的にも、経済的にも、働くスタッフがより豊かに幸せになって欲しいと願っています。働くならこの会社でと言ってもらえるように、幸せの輪を広げて行けるような食の提供を追求し続けます。

株式会社ホームイダイニング 株式会社ひな市 株式会社さわ田
株式会社けんこう応援団 株式会社YPYエデュケーション 代表取締役社長 岡崎真悟



地域に「なくてはならない企業創り」を目指し、 人が輝ける「人創り企業」を目指し続けます。

少子化、高齢化、共働きの増加、単身世帯の増加、世帯構成人数の減少などにより、食シーンが大きく変化しています。スーパーマーケットや外食、コンビニだけではなく、インターネット通販やドラッグストアなど、「食」マーケットに参入する企業はあとを絶たず、世の中には様々な「食」を提供するビジネスであふれています。グループでは、スーパーマーケット、夕食材料宅配、寿司・日本料理、居酒屋、ビュッフェ、イタリアンレストラン、事業所向け給食宅配、商品企画・通販、農業など「食」をキーワードに独自のノウハウを集積してきました。お客様の選択肢として選んで頂くためには、単なる「食」だけでなく、人材教育、障がい者支援などのサポート事業を通じて、人の可能性を伸ばし、「人」と「食」と「地域」を元気にあたたかくする存在であることが重要だと考えています。毎日の「食」シーンにおいしさだけでなく、驚きと感動をもご提供できるよう、私達にしかできない価値創造をし続けて参ります。どうぞご期待ください。

エブリイホームイグループ 代表
株式会社エブリイホームイホールディングス 代表取締役社長 岡崎雅廣



すまいるエブリイ

前向きなチャレンジを支援。 ひとりひとりの個性を尊重しながら自立を目指す。

障がい者支援事業のすまいるエブリイは、岡山、福山、世羅に3事業所を展開しています。雇用者数は、創業当初と比較すると4倍以上となり、農業、農産物の加工、仕分け、清掃など業務範囲も多岐に渡っています。グループ各社にステップアップのための転籍者も年々増えており、グループ全体の障がい者雇用数は100名近くにまで増えています。スタッフの多くは、いずれすまいるエブリイを卒業し、グループ会社へ転籍し貢献をしたいという高い目標を掲げています。ひとりひとりのつばみが輝いて咲き誇ることができるよう、個性を尊重しながら、プロとして精度の高い仕事ができるよう一生懸命支援をして参ります。



株式会社すまいるエブリイ
代表取締役社長 岡崎和江

エブリイ

今日のお客様の満足度を追求。 時流に合わせた変化とチャレンジを。

1979年のエブリイ1号店オープン以降、広島、岡山、香川の各地域でご縁を頂きながら出店を続けて参りました。生鮮品の鮮度、まるで専門店のような雰囲気、他店にはない独自商品、市場のような店内の活気など、私たちだからこそできる価値を提供して参りました。今、時代と共に私たちが変わらなければ、お客様ニーズにお応えできなくなると考えております。「おいしさ」、「旬」、「値ごろ感」でご満足頂くのはもちろんのこと、時流に求められている「健康」、「簡便」をキーワードに、私たちが培ってきた強み（自派）を掛け合わせて、「来てよかった」とご満足頂ける魅力的な店舗作りをチャレンジし続けて参ります。



株式会社エブリイ
代表取締役副社長 岡崎裕輔



株式会社エブライホームイホールディングス
 everyhomey.com

